

とよやま

No. 150
議会だより
9月定例会



ドンドン ドドドン

(関連記事P16)

間に合ったエアコン設置 (平成30年度決算)

P 2～3

質疑あれこれ	P 4
8人が一般質問	P 6～14
追跡 どうなったあの質問	P 15
翔びたて豊山っ子！	P 16

<http://www.town.toyoyama.lg.jp/>

町のホームページから
会議録がご覧いただけます

町議会 をクリック

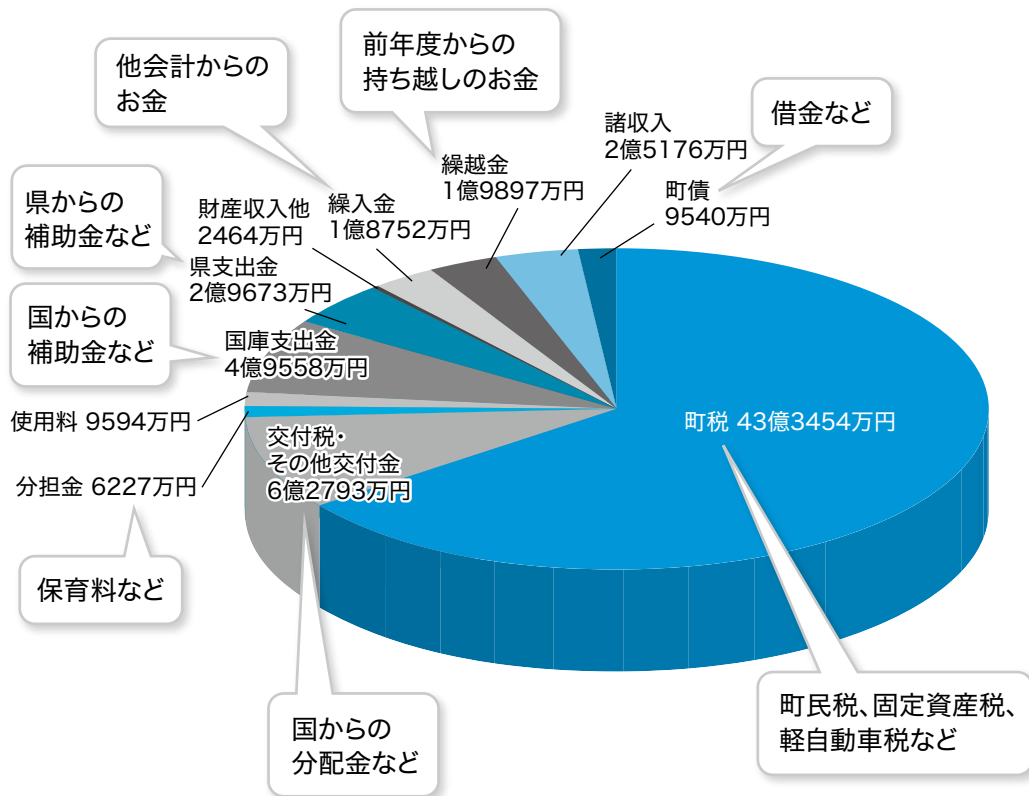


エアコン設置

平成30年度
一般会計
決算

賛成8 反対1 認定

一般会計 歳入 66億7128万円



歳入コメント

歳入決算額は66億7128万円で、29年度に比べ1億1391万円、1.7%減少している。自主財源の柱である町税は、個人町民税181万円、固定資産税4187万円の増額となった。一方、法人町民税は6462万円の減額となった。全体では、2540万円の減額となり、前年度より0.6%の減額となった。

特別会計決算状況

会計名	歳入	歳出	差引	審議結果
国民健康保険	14億8978万円	14億5770万円	3208万円	賛成8反対1認定
後期高齢者医療	2億 696万円	1億9867万円	829万円	賛成8反対1認定
介護保険	9億2313万円	9億1312万円	1001万円	全員賛成認定
介護サービス事業	334万円	288万円	46万円	全員賛成認定
公共下水道事業	6億9731万円	6億9174万円	557万円	全員賛成認定
合計	33億2052万円	32億6411万円	5641万円	

◎万円で端数調整をおこなっています。

9月
定例会の
あらまし

第3回定例会が9月3日から20日まで開かれました。財政健全化判断の報告、人事案件、条例の制定や一部改正、平成30年度決算、補正予算、意見書の提出など29議案が上程され、いずれも可決しました。

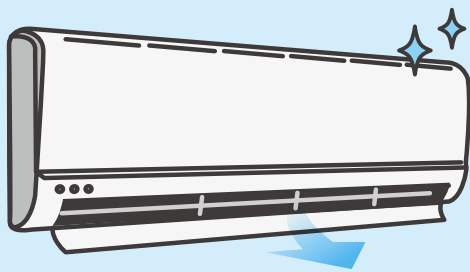
9月定例会

質疑あれこれ

討議

一般質問

追跡



間に合った

9月定例会

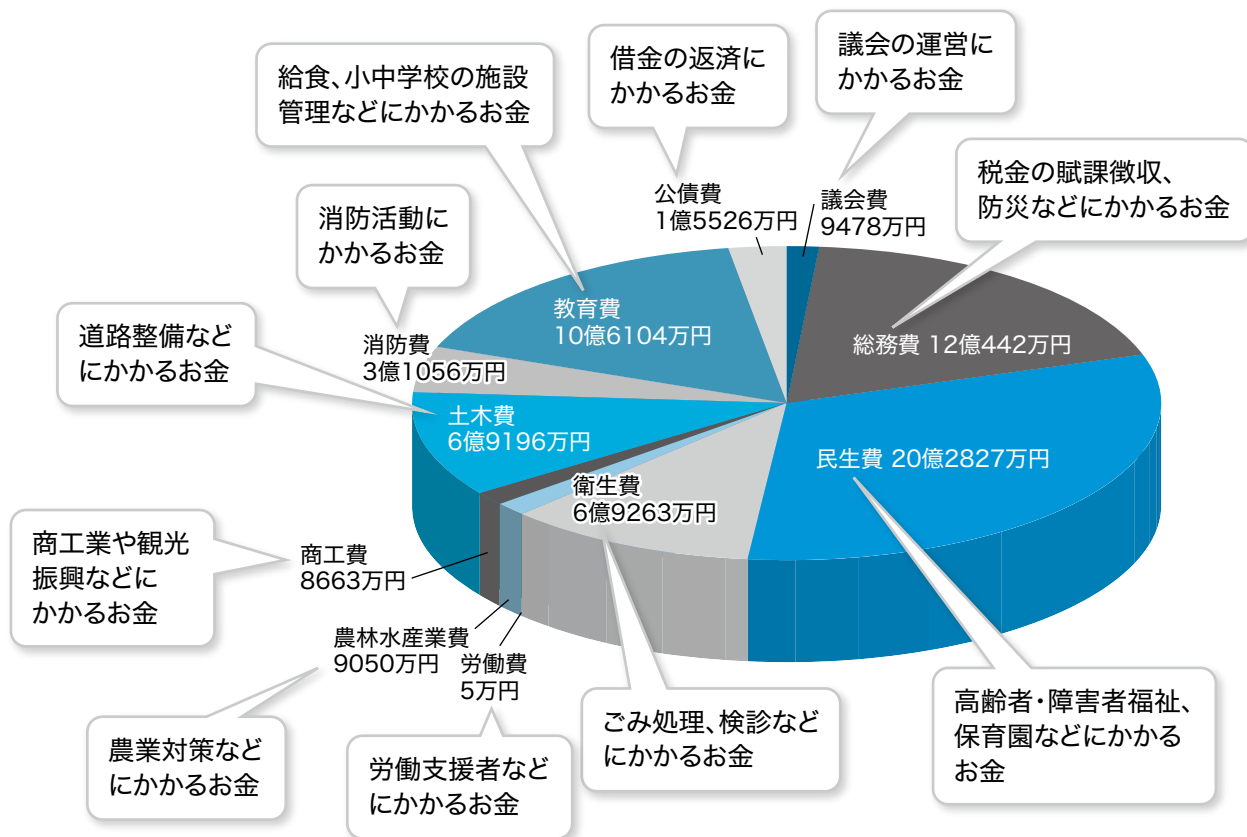
質疑あれこれ

討議

一般質問

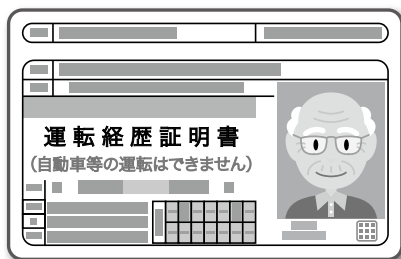
追跡

一般会計 歳出 64億1610万円



平成30年度におこなった主な事業

学校設備整備事業（エアコン設置など）	8億3113万円
総合計画管理事業	8908万円
自動走行実証実験	414万円
高齢者運転免許証自主返納支援事業	26万円



基金残高

財政調整基金	16億4298万円
介護保険基金	1億2481万円
子ども医療費助成事業基金	1522万円
豊山町遺児高校入学祝金支給事業基金	186万円
教育施設整備基金	4億3791万円
公共施設等保全整備基金	1億6400万円

◎平成31年3月末現在



▲あいち航空ミュージアム周辺で行われた自動走行実証実験

平成30年度議長交際費	55,880円
-------------	---------



質疑あれこれ

9月定例会

質疑あれこれ

討議

一般質問

追跡

平成30年度一般会計決算

〈総務費〉

Q 自動走行実証実験の評価は。

A 参加者8割の方から高評価を得ている。

Q ふるさと寄付金事業の収支は。

A ふるさと寄付金事業での歳入は1426万円で、歳出は707万円であった。一方で町民税の寄付金控除額は1890万円であった。

Q 防犯カメラの設置台数と今後の予定は。

A 平成26年度より防犯カメラ設置計画に基づき、今年度までに町内17力所33台を設置している。主要な公共施設にはひと通り設置し、計画は今年度で終了となる。

Q 高齢者運転免許証自主返納支援事業の課題は。

A 事業の利用者を増やすため、さらなるPRを行っていく必要がある。

〈民生費〉

Q 放課後児童クラブの指導者が不足しているのでは。

A 児童40人に対し、指導者2人と1つの基準を満たしている。

Q 放課後児童クラブの登録者数が超過しているのでは。

A 平均利用者は64名であり定数の範囲内である。

〈衛生費〉

Q 防疫用薬剤の効果と安全性はどうか。

A 殺虫剤のような即効性はない。急性毒性が弱く安全性は高い。

Q 環境フェスティバル参加者数の増加要因は。

A 参加型ブースや飲食の提供が、参加人数の増加につながった。

〈農林水産業費〉

Q 町民農園の利用者数は。

A 平成30年度は青山農園1力所のみで利用者は15名であるが、新たに神明農園を整備した。

〈土木費〉

Q ブロック塀撤去補助の件数は。

A 問い合わせは多数あったが、補助は3件であった。

〈消防費〉

Q 2000人を超える参加者があつた、消防出初式の評価は。

A 全国で初めて空港エプロン内で様々な関係団体と連携をし、盛大に開催することができた。空港のまち豊山町と豊山町消防団を広くPRすることができ、今までになく消防出初式になった。

また、自衛隊など防災関係団体との連携について、災害時にはもち

ろん、普段から顔の見える関係を構築しておくことが大切であると感じた。

〈教育費〉

Q 教育施設整備計画の策定状況は。

A 学校施設の現状分析や課題の整理、今後の学校施設のあり方や改修方法を検討してきた。

現在、この結果をもとに学校施設改築、長寿命化計画の策定に向けた取りまとめ作業を進めている。

Q 小中学校の授業でのタブレット活用方法、感想は。

A 理科の実験や体育で動画や写真を活用したり、インターネットで調べ学習をしたりしている。児童・生徒からは「授業が楽しい」、教員からは「自分の持っている機器と操作は同じなので、スムーズに使用できた」との感想があった。

平成30年度特別会計決算

〈国民健康保険〉

Q 保険者努力支援の県支出金を増やすためには。

A 重症化予防事業への取組みを目指し点数を上げる努力をする。

〈介護保険〉

Q 認知症総合支援事業の評価や課題は。

A 受診や介護サービスの利用を開始することができた方がいる。初期集中支援チームで介入できたこともあるが、周知不足で、当初の目標に達していない。早期介入を目指していきたい。

〈公共下水道事業〉

Q 管路清掃委託料の内容は。

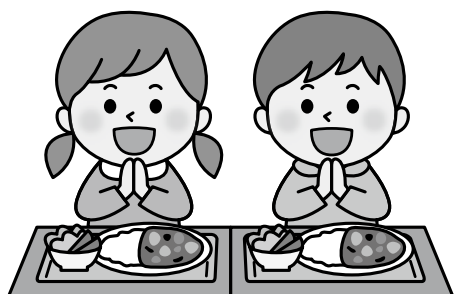
A 管路の詰まりにより清掃を2件実施した。

令和元年度一般会計補正予算

〈歳入〉

Q 保育園の副食費4500円の根拠は。

A これまでの実績に基づき設定した。



賛成討論 VS 反対討論

幼児教育・保育の無償化※

賛 成



子育て世帯の負担軽減になる

岡島政信 議員

子ども・子育て支援法などが一部改正されたことにより、制度改正、条例の整備を行うものである。

特に子育て世帯への負担軽減を図るために、必要な改正であり、また第三子以降の子育て世帯へも引き続き負担軽減を継続されるなどの配慮がされている。



反 対

副食費の徴収に賛同できない

山本亮介 議員

副食費を徴収することができるかと規定している。本来、給食は保育の一環として扱われるべきものである。主食費・副食費ともに徴収しない自治体も全国各地にある。

国のだまし討ちのような副食費の徴収に賛同できない。

審議結果

議 案	審議結果
教育委員(中田めぐみ)の任命	全 員 賛 成 同 意
町道路線の認定	全 員 賛 成 可 決
会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定	全 員 賛 成 可 決
印鑑条例の一部改正	全 員 賛 成 可 決
人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部改正	全 員 賛 成 可 決
職員の給与に関する条例の一部改正	全 員 賛 成 可 決
職員の旅費に関する条例の一部改正	全 員 賛 成 可 決
災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	全 員 賛 成 可 決
※ 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	賛成8反対1可決
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する条例の一部改正	全 員 賛 成 可 決
都市公園条例の一部改正	全 員 賛 成 可 決
道路占用料条例の一部改正	全 員 賛 成 可 決
下水道条例の一部改正	全 員 賛 成 可 決
消防団条例の一部改正	全 員 賛 成 可 決
平成30年度一般会計歳入歳出決算の認定	賛成8反対1認定
平成30年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	賛成8反対1認定
平成30年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	賛成8反対1認定
平成30年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	全 員 賛 成 認 定
平成30年度介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定	全 員 賛 成 認 定
平成30年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	全 員 賛 成 認 定
令和元年度一般会計補正予算(第2号)	賛成8反対1可決
令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全 員 賛 成 可 決
令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全 員 賛 成 可 決
令和元年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	全 員 賛 成 可 決
令和元年度介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	全 員 賛 成 可 決
令和元年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全 員 賛 成 可 決
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出	全 員 賛 成 可 決
国の私学助成の拡充に関する意見書の提出	全 員 賛 成 可 決
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出	全 員 賛 成 可 決

議長は採決に加わりません。

一般質問
ラインナップ

あなたの思い、議会へ

一般質問とは、町が行っている事業や計画について議員が住民に代わって質問したり要望を伝えたり、今後の町のあり方について議論、提言することである。

9月9日(月)8人が質問に立った。

一問一答方式で、制限時間は答弁を含み1人60分。

議会だよりには、太字のみ掲載

1	柴田 賢一	●地域防災計画について ●業務継続計画(BCP)について	P.7
2	大口 司郎	○通学路等の安心・安全対策および園外保育(散歩)について ●快適、安全な教育環境で強い児童、生徒を ○明るい職場、親切な窓口を ●シルバーパスの採用を ●青山地区土地開発について	P.8
3	作野 桂子	●敬老パスについて ●防災について	P.9
4	岡島 剛	●スズメバチ対策について ●豊山町史編纂について	P.10
5	坪井 孝仁	●小中学校の夏休み期間の検討をもとめる ○改めて町長の公約を問う	P.11
6	坂田 芳郎	●本町「独自の文化・伝統」とは	P.12
7	山本 亮介	●F35ステルス戦闘機の整備、最終組立・試験飛行、 墜落事故についての町の対応はー空港周辺自治体との連携を ○本当の幼保無償化に向けた町の対応はー副食費への補助を	P.13
8	岡島 政信	●第5次総合計画基本構想案について	P.14

◎全文記録(議事録)は、12月上旬に町ホームページ掲載しますのでご覧ください。



しばた けんいち
柴田賢一 議員
Shibata Kenichi

Q. 災害時の自治会の役割は

A. 初動期の活動と 連絡調整を期待

災害が発生すると、自助↓共助↓公助となるに従って対象となる範囲やスケールが大きくなる。阪神淡路大震災では、一番多くの人命を救助したのは地域の住民による共助であった。災害応急対策や事前対策をどう考えているか。

Q 地震災害対策計画では、自治会・自主防災組織にも役割を求めているが、どのようなことを期待しているか。そのためにどのようなアプローチをしているか。

A 総務部長
自治会には地区委員が

中心となり、地域での災害初動期の活動、自主防災会と自治会との連絡調整を担っていただきたいと考えている。

Q 大震災発生時には、広域的な応援を受けることになるが、自衛隊を始め、応援部隊の活動拠点を豊山グラウンドとしているが、十分か。

A 総務部長
愛知県の「南海トラフ地震における愛知県広域受援計画」では、豊山グラウンドのほか、神明公園も救助活動拠点候補として登録されている。

Q. 非常時の優先業務は

A. 応急対策業務である

業務継続計画（BCP）とは、災害時に利用できる資源に制約がある状況下で、優先的に実施すべき業務をあらかじめ定める計画である。

Q 実際に大地震が発生し、想定参集人数が不足する場合、非常時優先業務のうち、さらに優先させる業務は。

A 総務部長
非常時優先業務は、応急対策業務、早期復旧を必要とする業務など、発災後の経過時間や担当課によって異なってくるものと考えている。

置対策をしているが、定期点検は実施していない。町内の施設全体について点検を行えるよう検討していく。

Q 発電施設は、避難所にも整備されている小学校能力や連続稼働時間はどれだけか。

A 総務部長
小型の発電機を各小学校に1台ずつ配備している。タンク容量は2.3リットル、連続稼働可能時間は4時間30分である。

Q 災害対策本部となる庁舎内の器物類の固定や、危険箇所の定期点検はしているか。

A 総務部長
ビス固定の転倒防止措置



▲自治会参加の人命救助訓練





おおぐち しろう

大口司郎 議員

Oguchi Shiro

Q. 特別教室にもエアコンを

A. 来年度には設置工事に着手



▲特別教室も涼しくなります

Q 保護者からも喜ばれているエアコンであるが、残りの特別教室すべてに取り付ける計画はあるか。

A 教育委員会事務局長

特別教室の空調設置については、全ての小中学校で計画を進めている。本年度中に実施設計を完了し、来年度には設置工事に着手したい。

Q 日頃から元気な強い子どもを育成を心がける

ことが大切である。そこで県・県の平均体力指数と、町との比較を聞く。

A 教育委員会事務局長

体力・運動能力調査には、様々な体力を測る種目があるため、一概に比較はできない。平成30年度の調査では、総合点において小学校5年生は男女とも全国と同程度、中学校2年生は男女とも全国・愛知県をやや下回っている。

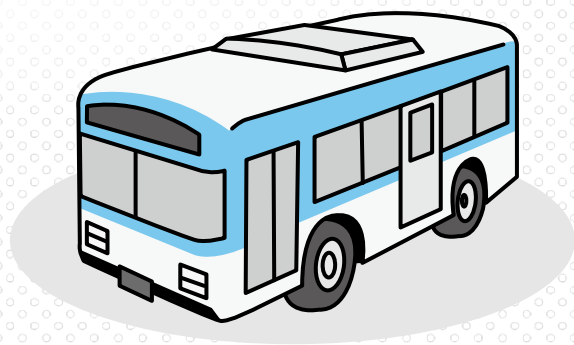
Q. シルバーパスの採用を

A. 調査研究していく

Q 70歳以上のタウンバスの料金無料化は。

A 生活福祉部長

現在、町では要支援・要介護認定を受けた方、障がいのある方などには福祉タクシー利用助成を行っている。また、高齢者の運転免許証自主返納者には、タウンバス回数券かタクシー利用券を配布している。今以上の支援として、タウンバス料金の無料化が移動支援の最善策なのか、その他の支援があるのかを、生活支援体制整備協議体などから意見を聞くとともに、他市町の実況などを調査研究していく。





さく の けい こ
作野桂子 議員
Sakuno Keiko

Q. 外出支援として敬老パスを

A. 調査研究していく

町民のあらゆる世代の方々から一番要望されるのが「公共交通機関」についてであり、町外に移りたいとする理由のトップは「交通の便が良くなる」となっている。

「第5次総合計画」構想に「誰もが快適で利便性の高い生活を送ることのできる町」を実現すると記載がある。

「敬老パス」など移動支援や、子どもたちの未来を守るためにも環境に配慮した新しい取り組みに期待をしつつ、質問する。

Q 「高齢者運転免許証自主返納支援事業」の昨年、現時点での申請者数は。

A **総務部長**

平成30年は60名、令和元年8月31日現在で25名。

Q

高齢運転者による重大な交通事故の発生や、改正道路交通法などを背景に、運転に不安を感じる高齢者が増え、運転免許証自主返納数は増えていくと予想される。



▲敬老パスの実現を

今後は、自家用車に依存しなくとも生活の質を維持していくことが必要。高齢になつてからのバス利用は難しい。なるべく若いうちからバスを利用してもらい乗り慣れてもらう必要がある。利用者の少ない時間に限った敬老パスを作るなどの対策としてはどうか。

A

生活福祉部長

生活支援体制整備協議体をはじめ様々な方からご意見をお聞きし、他市町の状況も調査研究していく。

Q. 避難所に家族専用スペースを

A. 一層の充実に努めていく

Q

熊本地震・被災女性支援サイト「はあもにい」のアンケートでは「子供が小さく、避難所で騒ぎ、怒られたので居づらくなった」「小学校に避難して『おにぎり配りますので〇〇へ並んでください』とアナウンスが流れたが、子ども2人(当時1歳と3歳)を1人で見ている状況だったので、並ぶことができず食事が手に入らなかった」という声があった。

A

総務部長

避難所に妊産婦や乳幼児の家族専用のスペースを作るなどの対策を。

A

授乳用テントを志水小、新栄小は整備済み。妊産婦や乳幼児家族専用のスペースについては、より一層の充実に努めていく。

Q

熊本県益城町ではテント村避難者数も含めて、全体の3分の1ほどの人が車中泊やテント泊をしている。豊山町でも災害時に車中泊やテント泊を考えている方が、たくさんいると思われる。

A

総務部長

車中泊やテント泊ができる場所として想定されている場所はどこか。防災キャンプ実施時に校庭でテント避難体験をしてはどうか。

避難者の安全の確保、また避難者数の把握などを考慮し、まずは学校体育館などへ避難をお願いする。

現在は車中泊やテント泊による避難場所を明確に定めていない。今後は避難所運営体制について検討する。テント避難体験は避難所運営体制の検討結果を踏まえ、判断する。



おかしまつよし

岡島剛 議員

Okajima Tsuyoshi

Q. スズメバチ駆除に補助金を

A. 補助は考えてない



Q

夏から晩秋にかけて全国でスズメバチに刺される事故が起きている。

本町では、スズメバチに対して問い合わせや被害報告があるか。

A

生活福祉部長

スズメバチの問い合わせは数年無い。

被害報告も聞いていない。

Q

スズメバチに刺されるとアナフィラキシーショックを起こし、死亡することがある。駆除費用が高く、近隣市町では補助金を出している。本町でも、補助金を出しては。

A

生活福祉部長

駆除の問い合わせは、ほとんどないので、駆除費用の補助は考えてない。

Q. 町史のコンセプトは

A. 五つの基本方針で編さん

令和4年町政50周年記念事業の豊山町史の編さんについて質問する。

Q

町史編さん事業は、業者委託されているが、スケジュールはどこまで進んでいるか。

A

教育委員会事務局長

令和3年度末の刊行をめざし、町教育委員会と業者間で構成案の検討に入っている。

まず、町内に残る歴史資料の寄贈を呼びかけ、既存資料の整理から始めている。

Q

町史のコンセプトは。

A

教育委員会事務局長

次の五つの基本方針で

編さんしている。

1. 町制50年間の歩みを基本に据え、昭和48年発行の豊山町史の成果を継承した構成

2. 写真や図版などビジュアル資料を活用し、平易な記述と分かりやすい表現

3. 行政史はもとより、経済、生活、文化など多分野にわたる本町の歩みを記録

4. 読みやすく、親しみやすい構成と内容

5. 収集した資料は、長く後世に伝え、活用ができるよう保存、管理方法を検討

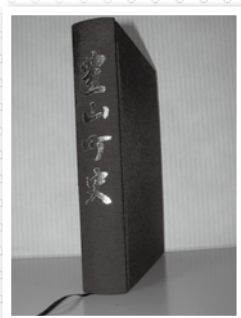
Q

パブリックコメントなど町民の声を聞く考えはあるのか。

A

教育委員会事務局長

編さん協力委員を設置



▲読みごたえのある町史を

し、研究団体や個人と協議の場を持つことや、歴史的資料の公募をするなど、住民の方々と協働する。

Q

目新しい点はあるか。

A

教育委員会事務局長

歴史書というよりも「豊山町ものがたり」と言える読みごたえのある内容を目指す。



つぼい たかひと
坪井孝仁 議員
Tsuboi Takahito

Q. 夏休み期間のあり方を

A. 総合的に検討していく

豊山町では、6月に小中学校の普通教室にエアコンが設置された。現在、新給食センターも整備されはじめ、来年の9月から供用開始予定で、より安心安全で快適な教育環境が整備されようとしている。このような状況のなかで、全国的に学習指導要領の改訂にともない、教える内容が増え、授業時間を確保するために夏休み期間を短くする動きが広がっている。豊山町は小中学校の夏休み期間についてどう考えているのか。



なぜ、夏休みが必要か。



教育委員会事務局長

夏休みが始まった理由や時期は諸説ある。現在では次のことを行う期間となっている。

児童生徒にとつては、普段の生活ではできない体験活動や自由研究・部活動など、時間をかけ幅広く学ぶことができる機会となる。また、家族旅行など計画されることも多

く、社会的にも定着した制度となっている。

教員にとつては、日常の教材研究に加え、2学期に向け、行事や学習計画など教育活動を充実させるための大切な期間になっている。また、この期間は教員研修が集中的に開催される貴重な時間でもある。有給休暇についても、日頃の授業に影響を与えないように多くの教員が夏休みに取得している。



豊山町立小中学校管理規則で定められている

夏休み期間（夏季休業）は、7月21日から8月31日までとなっている。いつ定められたものか。



教育委員会事務局長

夏季休業の始まりは、明治14年に文部省から出された小学校教則要領に記述が見られ、それ以降定着してきたと推測される。本町では昭和56年に全面改正され、現在の夏季休業の期間が定められていることが確認できる。



社会情勢や生活環境もかなり変化している。教員たちの多忙化や働き方改革、児童・生徒たちの長期休日前後での精神的動揺、核家族化や共働き世帯の増加など、社会全体の変化をふまえ、町として夏休み期間についてどう考えているか。



教育委員会事務局長

夏休みの短縮は、全国でもいくつかの自治体が実施している。また、平成29年度に改正された学校教育法施行令では、夏季休業中の一部を学期中に移し、長期休業日の分散化を勧めている。

しかし、夏休み期間の短縮については、教室以外の熱中症対策、自治体間の調整や教員の多忙化解消の十分な効果など様々な観点からの検討が必要である。

一方で、授業時間の増加による日頃の教員の多忙化や夏季休業中の児童・生徒の生活や心の問題が心配されることも事実である。

現段階で夏季休業期間の短縮を性急に判断することは難しく、家庭教育のあり方や地域の受け皿を含め、総合的に検討していく必要がある。



Q. 文化財への財政支援は

A. 交付金を交付している



さか た よし お

坂田芳郎 議員

Sakata Yoshio

9月定例会

質疑あれこれ

討議

一般質問

追跡

町の皆様との、立ち話である。

「そんなさあ、あんたさん。田んぼと畑しかなかった所に文化も伝統も無いわさあ。そんなことよりもさあ…」

また「なんにも無かった所に、歴史なんて無いわさ。あつたとしても水争いか、一揆、それとも落ち武者狩りくらいだわあ。」との事である。

実に率直な物言いである。なかなかの問題を含んでおり、返す言葉が無い。故に伺う。



◎ 本町の「独自の文化・伝統」という言葉は、町政を預かる者、また議会人からよく耳にするフレーズである。本町として認めている文化・伝統は何かあるか。また、それらに客観的判断力を持つ目安の一つでもある国・県指定の有形・無形文化財にはどのようなものがあるか。



教育委員会事務局長

町指定の文化財は8件である。そのうち有形文化財



◎ その有形文化財所持者、またその他・無形諸々の団体と本町自治体との接点、かわり、また財政支援の有無は。



教育委員会事務局長

文化財の指定をうけた所有者および団体には、日常の看守、清掃や公開などの維持管理に必要な経費に充てるため、毎年、交付金を交付している。教育委員会事務局職員は、交付金の交付手続きの際、

は、延命寺所有の葬儀絵巻、八所神社所有の狛犬、長寿寺所有の薬師如来坐像の3件である。無形文化財は木遣保存会の木遣、神楽保存会の神楽、伊勢山神楽保存会の伊勢山神楽の3件である。史跡天然記念物は、河村米光氏所有のいぢい樫4本、千松寺所有の楠1本の2件である。

文化財の維持管理の状況を所有者などに確認している。

また、文化財の修理などが必要になった場合には、経費の一部を補助金として交付する制度がある。



▲後世に残したい文化財。写真は八所神社の狛犬



やまもと りょうすけ
山本亮介 議員
Yamamoto Ryosuke

Q. F35整備の説明会開催は

A. 周辺他市の意向を確認し対応

Q F35ステルス戦闘機の整備拠点について、国や防衛省を通じて県からFAXで通知があっただけで、空港周辺住民に対しては何も説明がされていない。日本のF35だけでなく、在日米軍、海外に駐留する米軍のF35も整備に来る。

また、F35には966もの欠陥がある。この欠陥が引き継がれた機体が空港を利用することは、周辺住民にとって大きな問題である。

空港周辺3市1町が一体となつてF35の整備について住民説明会の開催を求める必要があるのでは。

A 産業建設部長
他市の意向を確認したうえで対応していきたいと考えている。

Q F35は三菱重工小牧南工場で最終組立が行われ、県営名古屋空港の滑走路を利用して試験飛行が行われている。

青森県三沢基地のF35が4

月9日に墜落事故を起こした。墜落した機体は平成29年6月に最終組立した機体である。事故原因はパイロットが平衡感覚を失う空間識失調で、機体に不具合があった可能性は低いと言われている。しかし、あくまで推測でしかなく、機体の重大な欠陥は解決されていない。

その後、空港周辺の住民には何の説明もなく、F35の試験飛行は再開された。空港周辺3市1町が一体となつて、F35の試験飛行の中止を求める必要があるのでは。

A 産業建設部長
自衛隊機を含む県営名古屋空港を利用するすべての航空機の安全飛行の確保については、これまでも要望してきた。

Q 平成18年1月17日に春日井市、小牧市、豊山町の2市1町共同で防衛省と防衛施設庁に対し、米軍機が県営名古屋空港を使用しないよう求める要望書を提出した。

F35ステルス戦闘機は三菱重工小牧南工場で最終組立されているが、米側の所有・管理のもとで製造・試験飛行されている。その機体については、日米地位協定適用の航空機であり、つまり米軍機扱いである。県営名古屋空港を米軍機が利用することが常態化しているというのである。

改めて、県営名古屋空港での米軍機の利用が無いよう求める必要があるのでは。

A 産業建設部長
平成18年1月17日に春日井市、小牧市、豊山町の2市1町連名で防衛省長官、防衛施設庁長官に対して提出した要望書の中で「県営名古屋飛行場において、米軍機の利用などが無いようにされたい」との要望を行っている。

Q 日米地位協定適用、米軍機扱いのF35が県営名古屋空港を利用している実態が明らかになっている。町として米軍機の事故について対応を考える必要がある。

しかし、町の地域防災計画の航空機事故対策計画の中には米軍機の事故についての記述がない。今後、愛知県や町も地域防災計画に米軍機の事故について位置付ける必要があるのではないか。

A 総務部長
災害対策基本法第42条では、市町村防災計画の修正について、都道府県防災計画に基づき修正することになっている。今後、県防災計画の航空機事故対策計画に修正があれば、町の計画についても県と協議し、修正する。

災害対策基本法第42条では、市町村防災計画の修正について、都道府県防災計画に基づき修正することになっている。今後、県防災計画の航空機事故対策計画に修正があれば、町の計画についても県と協議し、修正する。



▲事故後再開された試験飛行

Q. 次の10年への強い思いは

A. 豊かなまちづくりを目指す



おかしまさのぶ

岡島政信 議員

Okajima Masanobu

9月定例会

質疑あれこれ

討議

一般質問

追跡

総合計画は町の最上位にあたる計画で、豊山町の5年後、10年後を決める羅針盤となるものである。そこで計画の基本構想案について聞く。

Q まちづくりの基本理念とまちの将来像のコンセプトや考え方は。

A 総務部長
基本理念「小さくてキラリと輝くまちづくり」は、小さい町の特徴や利点を活か

し、町ならではの魅力、誰もが「誇り」と「豊かさ」を実感できる町をめざす。また、この基本理念は長期展望を見据え定めたもので、次計画も引き継ぐこととした。

将来像「二人ひとりが輝く暮らし豊かな アーバンビレッジ」は、町民一人ひとりが健康で安心して暮らし、生涯を通じて生きがいを持ち、一層いきいきと活躍できる町をめざすものである。

Q この10年間の町政をどう振り返っているか。

A 町長
民間定期航空路線の撤退の危機に直面した県営名古屋空港は、順調に路線を拡大し、90万人を超えるまでになった。空港周辺地域は「アジアナンバードワン航空宇宙産業クラスター形成特区」に指定され、航空機関連施設を集積する「ヒコキのまち」として輝きにぎわいを実現した。

町の人口も着実に増加し、1万6千人に届こうとしている。まさに「にぎわいを取り戻した10年」と考える。

Q 服部町長の10年への強い思い、第5次総合計画に対する思いは。

A 町長
町民の皆様が幸せや住みやすさを実感できる、暮らしに重点をおく10年にしたい。これまでに築き上げた、賑わいに二層磨きをかけ、自分らしい、豊かな未来へのまちづくりを目指す。また、これまでの取り組みを二層深化・発展させる10年とつとめる。



▲みんなで考える豊山町の未来。写真は町民討議会議の様子

追跡 どうなったあの質問？

平成 30 年 9 月定例会

Q 質問

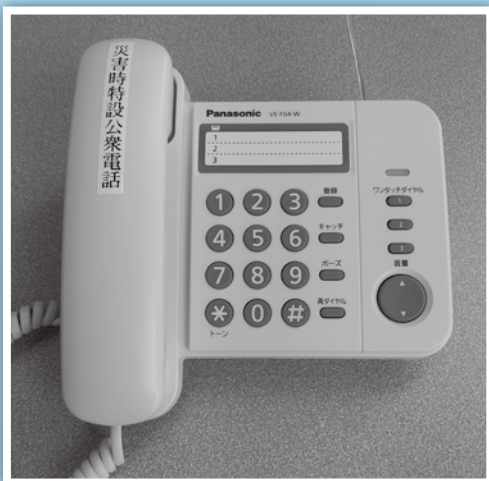
大規模災害が頻発する現在、NTTと協定を結び、特設公衆電話の設置をする考えはあるか。

A 答弁

町内13カ所すべての指定避難所に、特設公衆電話用の電気通信回線と電話機接続端子を敷設するための事前調整をNTT西日本と進めている。

どうなった

令和元年8月に豊山小学校の工事が始まり、順次設置中である。11月中に、すべての指定避難所に設置完了予定。



▲すべての指定避難所に設置される特設公衆電話

平成 30 年 6 月定例会

Q 質問

平成28年4月に内閣府が作成した避難所におけるトイレの確保・管理ガイドラインでの基準数を満たしているか。

A 答弁

ガイドラインの基準数は153基で、現在のトイレの数は108基。基準を45基下回っている。今後は計画的に購入を進め、基準数の確保をしていく。

どうなった

基準数の153基は、30年度中に完了している。令和元年度に、要配慮者用トイレを5基購入した。



▲まだまだ足りない要配慮者用トイレ

9月定例会

質疑あれこれ

討議

一般質問

追跡

翔びたて豊山っ子!



みんなの大好きなお祭

いそがい
さくら
磯貝 紗蘭

このポスターは、とよやまDE
ないとの楽しい雰囲気がいみんなに
伝わるようにかきました。金魚を
上から見た形が難しく、何度もか
き直したのを覚えています。

最優秀賞に選ばれたと聞いた時
は、びっくりしました。私のかいた
絵が町のあちこちにはってあって
少しはすかしかったです、とて
も嬉しかったです。

今年も台風でお祭りが中止に
なつてしまいましたが、来年のと
よやまDEないとを楽しみにして
います。



編集委員のつぶやき

このコーナーでは、町議会全般にわたる活動を町民の皆さん
にお知らせするために、広報編集委員より皆様へ「議会活動」
や「議員としての活動」についてお届けしていきます。

町議会議員になって、4カ月が経過しました。普通のお母さ
んから議員になることは、私にとって、家族にとって、とても大き
な出来事でした。

今まで傍聴席から見えていた場所に自分が立っていることに、ま
だ慣れません。それでも、同僚議員と話し合いながら「これから
の超高齢社会に必要なこと」「お母
さんだからできること」「子どもた
ちの未来のためにできること」を二つ
ひとつ取り組んでいきます。

10月7日には、広報編集委員とし
て勉強会にも参加しました。「議員つ
て何をしているのだろう?」と思ってい
たので、できるだけ分かりやすく、皆
さんに議員や議会を身近に感じてい
ただける様に工夫をしています。

K・S



表紙のコメント

9月13日、社会教育センターで敬老会が行われました。尾張豊山太
鼓の響きが、お祝いに花をそえました。

広報編集委員

委員長	山本 亮介
副委員長	作野 桂子
委員	坪井 孝仁 柴田 賢一 岡島 剛

年賀状等のあいさつ状の禁止
議員は選挙区内の方に、
答礼のための自筆によるも
のを除き、年賀状、寒中見舞
い等のあいさつ状を出すこ
とを禁止されています。
ご理解をお願いします。

議会の傍聴に来てください

次回定例会の予定

12月 2日(月) 開会・議案説明	12月11日(水) 福祉建設委員会
12月 9日(月) 一般質問	12月12日(木) 総務文教委員会
12月10日(火) 議案質疑	12月13日(金) 討論・採決・閉会

開始時間は午前9時 30 分から（最終日は午後 1 時 30 分から）
議事の都合により、日程が変更になる場合があります。